

新潟市公共施設再編案【西蒲区版】

新潟市財産経営推進計画(改定案) 公共施設マネジメント編【別冊資料】から抜粋

資料内容

- 圏域Ⅰ・Ⅱ施設再編案(見方及びホール施設・スポーツ施設再編案)
 - 圏域Ⅲ施設再編案(見方及び西蒲区の地域別再編案)
- ※地域別実行計画策定済み地域は、地域別実行計画を添付

令和3年12月 時点

新潟市公共施設再編案

新潟市財産経営推進計画公共施設マネジメント編【別冊資料】

【新潟市公共施設再編案の考え方】

- ① 新潟市公共施設の種類ごとの配置方針（令和元年度策定）及び次ページ以降に示す再編コンセプトごとの手順により各施設の評価を実施
- ② 圈域Ⅰ・Ⅱ施設は、上記①の評価後、配置バランス等を検討した上での再編方針を掲載
- ③ 圈域Ⅲ施設は、上記①の評価に加え、3ページで示す「再編案作成時の検討事項」を検討した上での再編案を各地域別に掲載
- ④ 地域別実行計画策定済みの5地域（葛塚・木崎・曾野木・坂井輪・潟東）については、本資料の巻末に策定済みの計画を掲載
- ⑤ 再編には数年程度の時間を要することから、施設を取り巻く現状が著しく変化していないか、現時点の評価から著しくかけ離れていないか、再編案を適宜点検

【再編の進め方】

(全圏域共通)

- 施設の再編時期は、改築や大規模工事などを目安に実施を予定
※再編案や地域別実行計画を策定後、すぐに施設再編を行うわけではありません。

(圏域Ⅰ・Ⅱ施設)

- 本資料に示す再編案を基に市民とコミュニケーションをとりながら再編を実施
※再編案で「存続」となっている施設については、10年を目途に再評価・再検討を行い再編方針が変更となる場合があります。

(圏域Ⅲ施設)

- 地域別（原則中学校単位）に、再編案をたたき台とし、「新潟市公共施設の種類ごとの配置方針」を基に地域との丁寧な意見交換により、地域事情等を反映した「地域別実行計画」を策定し、その計画に沿って再編を実施

※本再編案とは別に再編計画を定めている保育園・幼稚園や地域検討会であり方を検討する学校などは、住民合意の基、別途再編が進む可能性があります。

1
公共施設再編案作成（本資料）

2
地域ごとに市と地域住民による
施設再編に関する検討実施

3
実際の再編方針や更新時期を
定めた地域別実行計画の策定

4
地域別実行計画に沿った
施設再編に着手

令和4年3月
新潟市

【 目次 】

●再編コンセプトと再編案作成手順.....	1
1. 事業評価手順.....	2
再編コンセプト①（同一圏域内でサービス機能の重複が見られる施設種類）	
再編コンセプト②（サービス機能の重複はなく、利用状況に応じた規模に見直す施設種類）	
2. 更新時期評価基準.....	3
3. 圏域Ⅲ施設 再編案作成時の検討事項.....	3
●再編削減効果.....	5
●圏域Ⅰ・Ⅱ施設（ホール施設・スポーツ施設）再編案の見方.....	7
圏域Ⅰ・Ⅱ施設再編案（ホール施設／スポーツ施設）.....	8
●地域別再編案の見方.....	17
北 区（松浜・南浜・濁川・岡方・早通・光晴）.....	19
東 区（東新潟・山の下・大形・石山・藤見・木戸・東石山・下山）.....	45
中央区（関屋・鳥屋野・白新・寄居・新潟柳都・宮浦・上山・山潟）.....	79
江南区（大江山・両川・横越・亀田・亀田西）.....	113
秋葉区（新津第一、新津第二、新津第五、小合、金津、小須戸）.....	135
南 区（白南、白根第一、臼井、白根北、味方、月潟）.....	161
西 区（内野・赤塚・中野小屋・小針・五十嵐・小新・黒崎）.....	187
西蒲区（岩室・西川・中之口・巻）.....	217
●策定済み地域別実行計画（葛塚・木崎・曾野木・坂井輪・潟東）.....	235

1.事業評価手順

再編コンセプト①（同一圏域内でサービス機能の重複が見られる施設種類）

【機能重複評価】（圏域Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ施設）

《目的》

- 同一種類・圏域内にサービス機能の重複がある施設において、現在の利用者が同一圏域内で同一サービス機能を利用できる範囲で機能重複を解消し、事業を存続する施設数を判定することを目的とした評価
- 施設種類ごとの配置方針で定めた「原則1施設」を出発点とし、サービス機能の維持に必要と考えられる施設数を判定

《手法》

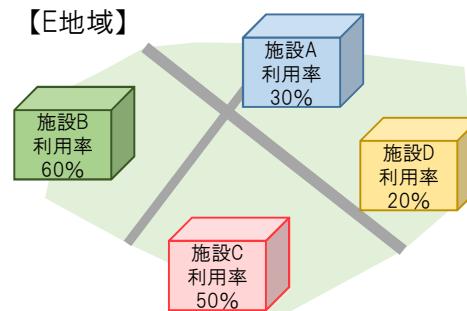
- 圏域内の同一種類の施設の3か年の平均利用率を合計
- 再編後の事業存続施設数は、上記の合計値を100パーセントで除した値（小数点以下切り上げ）
- 圏域Ⅰ施設は国県等の類似施設が存続するものとして評価に含める

$$\text{算定式} \quad \frac{\text{事業存続施設数 (N)}}{\text{対象施設の平均利用率合計}} > \frac{100\%}{}$$

【E地域の評価例】

$$\text{平均利用率} = (30\% + 60\% + 50\% + 20\%) / 100\% = 1.6 \div 2$$

→ 2施設を事業存続施設とすることにより、現在の利用者は、これまでのサービス機能を利用できるものとして判定



【利用度評価】（圏域Ⅰ・Ⅱ施設のみ）

《目的》

- 利用状況に応じた施設規模に見直すため、相対的に利用の少ない施設を抽出

《手法・活用方法》

- 同一種類・圏域内にある施設の利用率または利用量に基づき、利用度の高い順に順位を判定ただし、利用率±5%、利用量±1,000人以内の施設間は差がないとし、同じ順位と判定
- スポーツ施設のうち、プールは個人利用が主であることから、利用量を指標に判定
- プールを除くスポーツ施設は面貸しでの利用が主であること、また、全市的な利用が見込まれることから、全市での利用率に基づき判定ただし、配置が特定の区に偏らないよう、配置バランスについては圏域の考え方を適用
- 圏域Ⅰ・Ⅱ施設における評価対象及び指標は以下のとおり

ホール施設		ホール部分の利用率（年間利用コマ数/年間利用可能コマ数）
利用率	屋内	利用率（年間利用コマ数/年間利用可能コマ数） ※体育館は概ね500m ² 以上のアリーナを対象
スポーツ施設	屋外	利用率（ピーク時期利用コマ数/ピーク時期利用可能コマ数） ※ピーク時期：5～7月、9～10月に設定
	プール	利用量（年間利用者数）

【老朽度評価】（圏域Ⅰ・Ⅱ施設のみ）

《目的》

- 利用状況に応じた施設規模に見直すため、近い時期に大規模な更新費用が必要な状態にある老朽度の高い施設を抽出

《手法・活用方法》

- 同一種類・圏域内にある施設の老朽化率（1－減価償却累計額／取得価額）により順位を判定

再編コンセプト②（サービス機能の重複はなく、利用状況に応じた規模に見直す施設種類）

【利用度評価】（圏域Ⅲ施設）

《目的》

- 利用状況に応じた施設規模に見直すため、相対的に利用の少ない施設を抽出

《手法・活用方法》

- 地区図書館・図書室、保健福祉施設、小学校・中学校が対象（いずれも圏域Ⅲ施設）

【地区図書館・図書室】

利用度が中央値を下回る施設の事業を地域移管やソフト事業へ転換

【保健福祉施設】

利用度が平均値を下回る施設においては事業廃止とするが、再編案作成時に複合化も検討

【小・中学校】

適正配置の考え方に基づく学級数を指標とし、複式学級を含む学校は近隣校との「統合」、複式学級を含まない小規模校は「統合または複合化」の対象と判定

- 対象となる施設種類の指標は以下のとおり

施設種類	評価指標	判定基準
地区図書館・図書室	年間貸出冊数／蔵書数	○貸出冊数中央値 47冊／日
保健福祉施設	諸室の利用率 (年間利用コマ数／年間利用可能コマ数)	○平均利用率 24.5%
小学校・中学校	学級数により 小規模校以下か適正規模校以上を判断	○小規模校 中学校 8学級以下 小学校 11学級以下 ○複式学級を含む小規模校 中学校 2学級以下 小学校 5学級以下

2. 更新時期評価手順

《目的》

- 適切な時期に改修や再編を実施するための評価
- 改修、建替え、廃止等の実施時期にあわせて再編を実施することで二重投資を回避

《手法・活用方法》

- 建築年、目標使用年数から上記の実施時期を算出

※旧耐震基準で整備した施設は、更新の検討時に健全性を確認する必要がある
※実施時期が集中しないよう、全体を見ながら調整する必要がある

《再編検討時期の設定》

- 大規模改修を行う時期は、「築後40年」に設定
※学校で、大規模改修実施済みの施設は次回の大規模改修予定期

- 上記の時期が、2031年度（計画開始から10年）以前の場合：「短期」
2032年度以降の場合：「中長期」

3. 圏域Ⅲ施設 再編案作成時の検討事項

①評価結果・共通条件の設定

- 再編方針または事業評価により「存続」・「事業廃止」等を判定
- 圏域Ⅲ施設のうち、サービス機能の重複がある施設種類は、当該地域内の事業存続施設数のみを判定
- 事業評価・更新時期評価を参考に中学校区ごとに原則複数の再編案を作成
- 再編案作成の共通指針を右表のように整理

視点	共通指針
保有面積	再編の実施前後で保有面積が削減できるよう再編案を作成する
再編実施時期	更新時期評価に基づき、再編の実施時期は存続する施設の改修・建替え時期に極力合うように定める

②再編案作成方法

1. 複合化・多機能化を想定する施設候補の抽出

- 一定の施設規模を有する施設を複合化・多機能化の候補施設として抽出
- 学校は統合を実施しない小規模校のみを候補施設として抽出

視点	考え方
コミュニティ施設の活用	<ul style="list-style-type: none">○コミュニティ施設を核に複合・多機能施設を整備○利便性の高い既存の地域活動拠点の機能強化を図る
圏域Ⅰ・Ⅱ施設の活用	<ul style="list-style-type: none">（当該地域に該当施設がある場合）○圏域Ⅰ・Ⅱ施設（庁舎等）が地域内にある場合、複合化・多機能化の候補施設となりえる点を考慮
学校の活用	<ul style="list-style-type: none">○地域内に小規模校がある場合、複合化・多機能化の対象施設として設定○イ.学校どうしの統合実施案、ロ.複合化とする案を検討する

- 以下の条件に適合する一定の施設規模を有する施設を複合化・多機能化の候補施設として抽出
 - ①現状で一定の人口の集積がある/②現状で一定の公共施設の集積がある/③居住誘導区域内にある

- 抽出した候補施設のうち、地域の活動拠点となりえる施設を以下の視点から絞り込みを実施

- 1) エリアマネジメントの視点
 - ①地域の安全性が担保される立地となっている
 - ②地域の中心に立地している
 - ③交通利便性に優れる立地となっている（駅等交通結節点に近い等）
- 2) 敷地・建物条件、都市計画上等の制約の視点
 - ①統合、複合化・多機能化を受け入れる面積確保の可否
 - ②駐車スペース確保の可否

2. 地理的特性及び学校再編への配慮

- ①災害時等に孤立化する可能性がある地域で、避難可能な公共施設の有無
- ②コミュニティ協議会のエリア単位でコミュニティ協議会の活動の拠点となりえる公共施設（コミュニティ系施設・小・中学校）の有無
- ③学校の再編については以下の点について配慮し、再編案を作成
 - 【小学校】**
 - ・判定結果が小規模校以下であっても、同地域内に受入可能な規模の小学校がない場合や地域内（中学校区）に1校しかない場合は、「存続」
 - ・既に検討が行われ、「存続」の要望書が提出された地域については、現時点で「存続」と表記
 - ・同規模程度の小学校の集約の場合は、地理的条件等に考慮し、1案または2案を作成
 - ・小規模校でひまわりクラブが学校敷地外にある場合は、校舎内への複合化も検討
 - ・小規模校の場合に、コミュニティ系施設の複合化案も検討
 - 【中学校】**
 - ・現時点では全校存続

3. 複数配置案の作成

- 抽出した複合化・多機能化候補施設を対象に再配置案を作成
- 候補施設が複数存在する場合は、複数案を作成
 - 各候補施設に地域活動拠点を整備した再編案を複数作成
- 再編対象施設とその組み合わせおよび地域の中心性の観点から、複数案の検討を実施

4. 複合化・多機能化機能の組み合わせの整理

- 既存施設の機能、移転する施設の機能の親和性を考慮し、複合化・多機能化施設の機能を決定
 - 【留意すべき事項】**
 - 複合化・多機能化する機能の相性
 - 既存施設配置の近接性 等

【参考資料】

新潟市財産経営計画（改定案）で示す削減目標と費用効果

（新潟市財産経営推進計画公共施設マネジメント編 11・12ページ抜粋）

3-3 削減数値目標の設定

削減数値目標については、これまで本計画を進めていく中で検討するとしていましたが、今計画改定で提示する取り組みを着実に進め、その達成度を図るために、また、今後の計画の進捗管理のために、数値目標を設定します。

【削減数値目標】

○面積削減目標数値	計画の終期（令和33年度）までに、 計画改定時点より 9%の面積削減
○施設運営経費の目標数値	令和13年度までに 計画改定時点より 10%の運営経費削減

【面積削減目標】

再編前施設面積	再編案通りに廃止となった場合の 30年間の削減面積
2,426,231 m ²	223,993 m ² (9%の削減)

再編案を予め作成することで、実現可能な最大削減数値（圏域I・II施設の再編案と地域別の再編A案。別冊資料を参照）を目標値に設定することとし、現状の施設面積から9%減らすことを本計画の計画期間内に達成する目標値に定めます。

また、各公共施設が経営改善を実施し、その効果を施設の建替えや改修等に必要な費用のほか、他の公共サービス等への原資にもなるよう、2031年度までに施設運営経費を現在より10%削減（再編による運営経費削減の影響を除く）するよう、毎年度経費を漸減することを目標値と定めます。

【参考・施設運営経費の目標数値について】

再編及び運営改善を進めることにより、どれくらいの費用効果が生じるかを以下の3つに分類し、計算しました。

- 削減効果A：再編案において廃止や複合化となる施設の更新費用の削減額
- 削減効果B：再編案において廃止や複合化となる施設の運営費用の削減額
- 削減効果C：同一施設種類・圏域ごとに、（「市負担額^{※4}／面積」）の平均値を算出し、平均超過施設の超過分を建物が存続する間、10年間で平均値に市負担額を改善した場合の削減額

※4 市負担額 = 施設コスト + 事業運営コスト + 人件費 + 指定管理料 - 市の収入

削減効果Cは経営改善による運営費の削減効果にあたりますが、コスト評価の結果、平均値超過とされた施設の運営費を、10年間かけて毎年度少しづつ市負担額を平均値まで改善した場合と、経営改善をしなかった場合との差額を効果額とします。

10年間をかけて平均値を目指す場合、10年後の施設運営経費は、現時点と比較して10%の運営経費削減（再編による運営経費削減の影響を除く）となり、それを施設運営経費削減の目標値とします。

ただし、施設単独では達成が難しいことから、全施設が経営改善に取り組み、施設種類ごとの平均値を目指すこととします。

表-4 再編および運営改善による費用効果

対策	削減効果	削減効果額 (30年累計)	削減効果額 (年平均)
再編案に基づく最適化	削減効果A	602億円	20億円
	削減効果B	1,754億円	58億円
経営改善	削減効果C	2,196億円	73億円
(合計)		4,552億円	151億円

【 圏域 I・II 施設(ホール施設・スポーツ施設)再編案の見方 】

The diagram illustrates the flow of information across three main sections:

- Facility Information (施設情報):** Contains columns for Facility Name (①), Area (②), Regional Allocation (③), Revision Concept Type (④), and Construction Year (⑤).
- Revision Plan (再編案):** Contains columns for Policy (⑥) and Revision Period (⑦).
- Facility Evaluation (施設評価):** Contains columns for Business Evaluation (事業評価) and Update Period Evaluation (更新時期評価). The Business Evaluation section includes columns for Functional Redundancy Evaluation (機能重複評価) and Capacity Utilization (利用率). The Update Period Evaluation section includes columns for Evaluation Period (評価手順に基づく判定), Update Period (⑬), and Update Period Type (⑭).

施設情報					再編案		施設評価 (事業評価・更新時期評価)										
No.	① 施設名称 (配置方針上の分類)	② 区	③ 地域別 再編案 掲載地域	④ 再 編 コンセプト 分 類	⑤ 建 築 年 度			事業評価		更新時期評価							
						⑥ 方針	⑦ 再編時期 (予定)	⑧ 3か年 利用率 平均%	⑨ 利 用 率 合 計 %	⑩ 存 続 施 設 数	⑪ 利 用 率 順 位	⑫ 評 価 手 順 に 基 づ く 判 定	⑬ 更新 時 期	⑭ 更 新 時 期 判 定 (2031年 度まで短 期、2032年 度以降中 長期)			
圏域 I 【施設数：再編前 4施設／再編後 4施設】						存続	-					-	-	-	-	2035年	中長期
1	新潟市庭球場 (庭球場)	東区	東石山	①	1995年												

◇明細

項目			内容
①	施設名称	施設の名称 ※ () 内は、「新潟市公共施設の種類ごとの配置方針」上の分類 ※多目的：屋内及び屋外の多目的グラウンド	
②	施 区	施設が所在する区	
③	設 設 情 報	地域別再編案掲載地域 地域別再編案上の掲載地域 ※すでに地域別実行計画策定済みの地域にある施設は、() で地域名を掲載	
④	再 編 方 針	施設種類ごとの再編コンセプト	
⑤	建 築 年 度	施設の建築年度を記載 ※複数の棟があり、建築年が異なる場合は、各施設の主要機能を担う棟の建築年度 ※屋外スポーツ施設は開設年度記載の場合あり	

⑥	方針	圏域 I・II 施設は施設評価を基に検討した、市の再編方針 ※用語の定義は下記を参照		
⑦	再 編 案 方 針	再編時期の目安 ※施設の更新時期によらず施設設備の改修時期等を目途に再編の場合あり ※存続の方針となっている施設については、10年を目途に再評価・再検討を実施予定		

⑧	施 設 評 価	3か年利用率平均	当該施設の3か年平均利用率の合計値を記載 (H28年度～H30年度) ※R1以降は新型コロナウイルス感染拡大の影響により施設ごとのデータにばらつきがあるため除外		
⑨		利用率合計	同一圏域内、同一種類の3か年平均利用率の合計値		
⑩		事業 評価 存続施設数	上記利用率合計から評価した事業存続施設数 ※100%まで：1施設、101%から200%まで：2施設、201%から300%まで：3施設 …と判定		
⑪		利用率順位	【屋内スポーツ施設のみ】機能重複評価実施施設間における利用率順位 ※利用率が高い施設が上位		
⑫		※屋外スポーツ施設については、配置方針の分類ごとの評価を行っているが、各施設の機能が多岐にわたるため、施設評価は未掲載			
⑬	評価手順に基づく判定	評価手順に基づく施設ごとの存続/事業廃止の判定結果 ※再編案には施設評価を基に検討した、市の再編方針を記載しているため、判定結果と方針が違う場合あり			
⑭	更新時期	大規模改修の想定時期（施設の今後を検討する時期）で原則築後40年目			
⑮	更新時期判定	上記を基に、更新時期が2031年度までは「短期」、2032年度以降は「中長期」と判定			

【用語の定義】

用語	定義	再編例
存続	当面の間、現有建物で事業を存続すること ※概ね10年を目途に、再度評価・検討を行い以降の方針を検討	
廃止	現有建物でのサービスを将来的に廃止し、他の公共施設のサービス機能の活用に移行すること ※施設機能の一部のみを廃止する場合あり	例1:ホール機能を廃止し、他のホール施設利用へ移行 例2:体育館を廃止し、他の体育館利用へ移行

ホール施設 - 圏域 I・II(現況)



N
1 cm = 1.5 km
0 5 10 km

凡例
● ホール施設 (15)
□ 行政区域

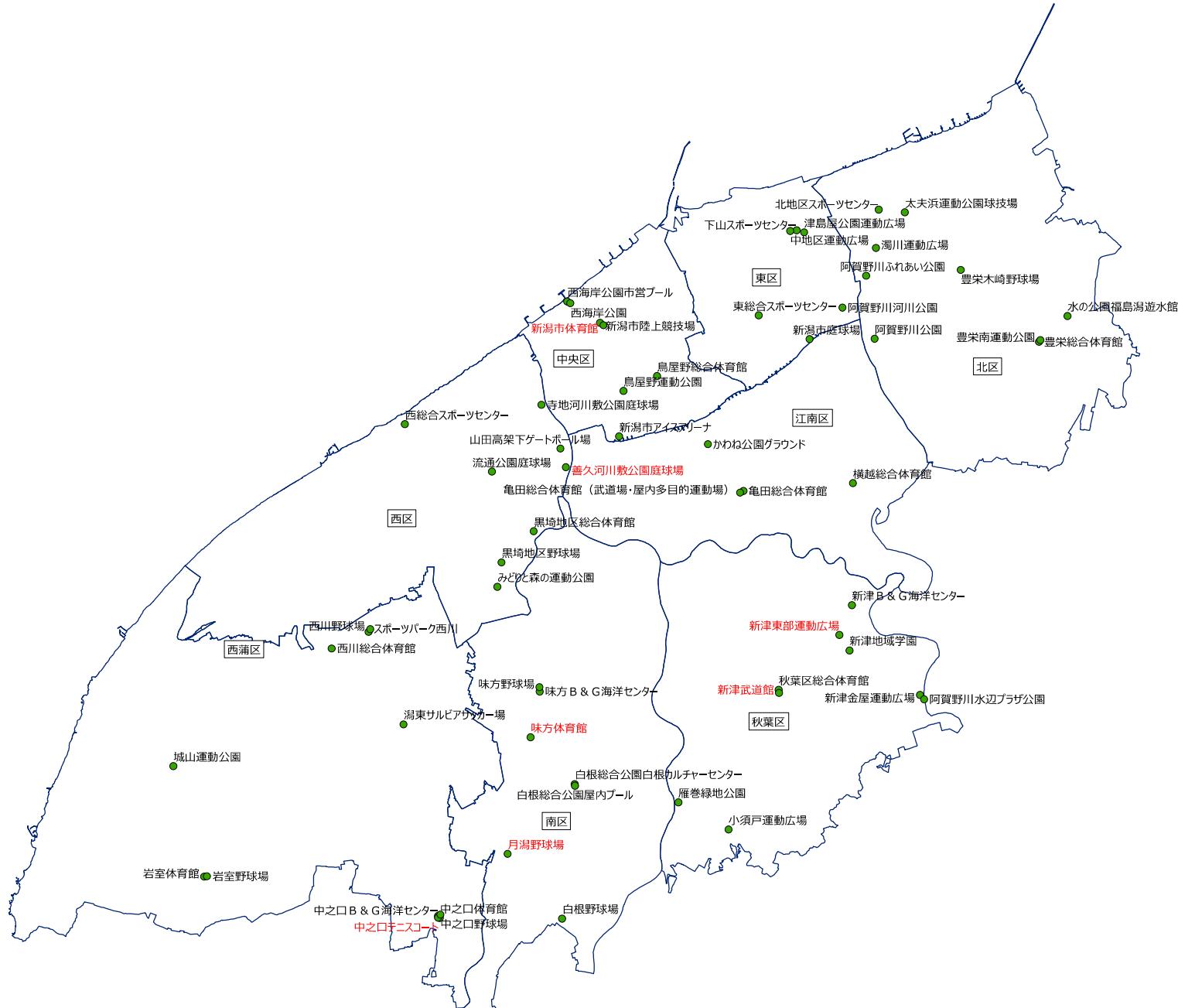
・R4.4時点の施設（予定含む）
・()の数字は施設数を示す
・赤字施設は再編方針で廃止する施設

圏域Ⅰ・Ⅱ施設再編案(ホール施設／スポーツ施設)

○ホール施設

No.	施設名称	区	地域別 再編案 掲載地域	再 編 コンセプト 分 類	建築 年度	再編案		施設評価（事業評価・更新時期評価）			
						方針	再編時期 (予定)	事業評価		更新時期評価	
圏域Ⅰ【施設数：再編前 2 ⇒ 再編後 1】						3か年 利用率 平均%	同圏域内 利用率 合計%	評価手順に 基づく判定 存続施設数	大規模 改修時期 (2031年 度までが 短期、 2032年度 超が中長 期)	更新時期 判定 (2031年 度までが 短期、 2032年度 超が中長 期)	
1	新潟市民芸術文化会館	中央区	白新	①	1998年						
2	新潟労働者総合福祉センター	中央区	(曾野木)	①	1993年						
-	【市以外の公営施設：機能重複評価対象】 新潟県民会館 ※参考：令和2年度新潟県民会館実施計画書										
圏域Ⅱ【施設数：再編前 13 ⇒ 再編後 9】						52%	179%	2施設	事業存続	2038年	中長期
1	北区文化会館	北区	(葛塚)	①	2009年						
2	東区プラザ	東区	木戸	①	1993年						
3	音楽文化会館	中央区	白新	①	1977年	46%	159%	2施設	事業存続	2049年	中長期
4	市民プラザ	中央区	寄居	①	1993年						
5	万代市民会館	中央区	宮浦	①	1991年						
6	江南区文化会館	江南区	亀田西	①	2012年	53%	159%	2施設	事業存続	2033年	中長期
7	秋葉区文化会館	秋葉区	新津第一	①	2013年						
8	新津地区市民会館	秋葉区	金津	-	1973年						
9	白根学習館	南区	白根第一	①	2000年	73%	159%	2施設	事業存続	2017年	短期
10	西新潟市民会館	西区	小針	①	1996年						
11	黒崎市民会館	西区	黒崎	①	2005年						
12	西川多目的ホール	西蒲区	西川	①	2004年	33%	18%	1施設	事業存続	2036年	中長期
13	巻文化会館	西蒲区	巻	①	1979年						
方針決定済みのため機能重複評価未実施											

スポーツ施設 - 圈域 I・II(現況)



N
1 cm = 1.5 km

0 5 10 km

○スポーツ施設

施設情報					
No.	施設名称 (配置方針上の分類)	区	地域別 再編案 掲載地域	再 編 コンセプト 分 類	建築 年度
圏域 I 【施設数：再編前 4施設／再編後 4施設】					
1	新潟市庭球場 (庭球場)	東区	東石山	①	1995年
2	西海岸公園市営プール (プール)	中央区	関屋	①	2001年
3	新潟市陸上競技場 (競技場/トレーニング場)	中央区	白新	①	1963年
4	新潟市アイスアリーナ (スケート場)	中央区	(菅野木)	①	2013年
圏域 II					
総合体育館・屋内体育施設 【施設数：再編前 18施設／再編後 15施設】					
1	北地区スポーツセンター (体育馆/トレーニング場)	北区	濁川	①	1995年
2	豊栄総合体育馆 (体育馆/庭球場/トレーニング場)	北区	(葛塚)	①	1985年
3	東総合スポーツセンター (体育馆/トレーニング場)	東区	木戸	①	1998年
4	鳥屋野総合体育馆 (体育馆/武道場/トレーニング場)	中央区	鳥屋野	①	1981年
5	新潟市体育馆 (体育馆)	中央区	白新	①	1960年
6	横越総合体育馆 (体育馆/武道場/トレーニング場)	江南区	横越	①	1994年
7	亀田総合体育馆 (体育馆/武道場/庭球場/多目的/ トレーニング場)	江南区	亀田西	①	1995年
8	新津地域学園 (体育馆/武道場/庭球場)	秋葉区	新津第五	①	1966年
9	新津B&G海洋センター (体育馆/トレーニング場)	秋葉区	新津第五	①	1993年

再編案	
方針	再編時期 (予定)
存続	—

施設評価（事業評価・更新時期評価）						
事業評価				更新時期評価		
機能重複評価		評価手順 に基づく 判定	更新時期 判定 築40年	更新時期 更新時期 判定 (2031年 度まで短 期、2032 年度以降 中長期)		
3か年 利用率 平均%	利用率 合計%			評価手順 に基づく 判定	更新時期 更新時期 判定 (2031年 度まで短 期、2032 年度以降 中長期)	
—	—	—	—	—	2035年	中長期
—	—	—	—	—	2041年	中長期
—	—	—	—	—	2003年	短期
—	—	—	—	—	2053年	中長期
※以下の機能重複評価は、体育馆（アリーナ）の評価によるもの						
86%		3	事業存続	2035年	中長期	
45%		14	事業廃止	2025年	短期	
91%		1	事業存続	2038年	中長期	
89%		2	事業存続	2021年	短期	
42%		15	事業廃止	2000年	短期	
75%		8	事業存続	2034年	中長期	
86%		3	事業存続	2035年	中長期	
59%		9	事業存続	2006年	短期	
52%	1095%	11	12	事業廃止	2033年	中長期

施設情報						再編案				施設評価（事業評価・更新時期評価）							
No.	施設名称 (配置方針上の分類)	区	地域別 再編案 掲載地域	再 編 コンセプト 分 類	建築 年度					事業評価		更新時期評価					
						機能重複評価				評価手順 に基づく 判定	更新時期 判定 (2031年 度まで短 期、2032 年度以降 中長期)	築40年					
3か年 利用率 平均%	利用率 合計%	存続 施設数	利用率 順位														
10	秋葉区総合体育馆 (体育馆/トレーニング場)	秋葉区	金津	①	2013年	方針	再編時期 (予定)				81%	81% 59% 48% 84% 82% 35% 54% 27%	7	事業存続	2053年	中長期	
11	白根総合公園白根カルチャーセンター (体育馆/武道場/トレーニング場)	南区	白根第一	①	1990年	存続	—				59%		9	事業存続	2030年	短期	
12	味方体育馆 (体育馆/武道場)	南区	味方	①	1978年	存続	—				48%		13	事業廃止	2018年	短期	
13	西総合スポーツセンター (体育馆/武道場/庭球場/ゲートボール/多目的/ トレーニング場)	西区	五十嵐	①	1989年	廃止	施設の老朽度と市民サービスに影響しない時期を検討し、 短期(10年を目途に)での廃止				84%		5	事業存続	2029年	短期	
14	黒崎地区総合体育馆 (体育馆/武道場/トレーニング場)	西区	黒崎	①	1977年	存続	—				82%		6	事業存続	2017年	短期	
15	岩室体育馆 (体育馆)	西蒲区	岩室	①	1980年	存続	—				35%		16	事業廃止	2020年	短期	
16	西川総合体育馆 (体育馆/トレーニング場)	西蒲区	西川	①	2012年	存続	—				54%		11	事業存続	2052年	中長期	
17	中之口体育馆 (体育馆/武道場/トレーニング場)	西蒲区	中之口	①	1983年	存続	—				27%		17	事業廃止	2023年	短期	
18	新津武道館 (武道場)	秋葉区	金津	①	1979年	廃止	施設の老朽度と市民サービスに影響しない時期を検討し、 短期(10年を目途に)での廃止								2019年	短期	

施設情報						施設評価（事業評価・更新時期評価）															
No.	施設名称 (配置方針上の分類)	区	地域別 再編案 掲載地域	再 編 コンセプト 分 類	建築 年度	再編案															
						事業評価		更新時期評価													
機能重複評価						3か年 利用率 平均%	利用率 合計%	存続 施設数	利用率 順位	評価手順 に基づく 判定	更新時期 判定 (2031年 度まで短 期、2032 年度以降 中長期)										
築40年																					
屋外体育施設 【施設数：再編前 34施設／再編後 30施設】※うち一部機能廃止 2施設						再編時期 (予定)															
1	太夫浜運動公園球技場 (球技場)	北区	南浜	①	1999年	方針															
2	阿賀野川ふれあい公園 (野球場/多目的/ゲートボール/庭球場)	北区	濁川	①	2008年	存続	—														
3	濁川運動広場 (野球場/庭球場)	北区	濁川	①	2003年	存続	—														
4	豊栄南運動公園 (野球場/多目的/ゲートボール)	北区	(葛塚)	①	1975年	存続 (野球場のみ廃止)	施設の老朽度と市民サービスに影響しない時期を検討し、 野球場のみ短期（10年を目途に）での廃止														
5	豊栄木崎野球場 (野球場)	北区	(木崎)	①	1982年	存続	—														
6	阿賀野川公園 (野球場/多目的/ゲートボール)	北区	岡方	①	1978年	存続	—														
7	阿賀野川河川公園 (野球場/多目的/庭球場)	東区	大形	①	1978年	存続	—														
8	津島屋公園運動広場 (野球場)	東区	大形	①	1981年	存続	—														
9	中地区運動広場 (野球場/ゲートボール/庭球場)	東区	下山	①	1990年	存続	—														
10	西海岸公園 (野球場)	中央区	関屋	①	2002年	存続	—														
11	鳥屋野運動公園 (野球場/球技場)	中央区	鳥屋野	①	1963年	存続	—														
12	かわね公園グラウンド (野球場)	江南区	亀田西	①	1993年	存続	—														
13	新津金屋運動広場 (野球場/多目的)	秋葉区	新津第五	①	1993年	存続	—														
14	阿賀野川水辺プラザ公園 (多目的)	秋葉区	新津第五	①	2002年	存続	—														
15	新津東部運動広場 (野球場/多目的)	秋葉区	新津第五	①	1983年	廃止	施設の老朽度と市民サービスに影響しない時期を検討し、 短期（10年を目途に）での廃止														
16	雁巻緑地公園 (多目的/球技場)	秋葉区	小須戸	①	1998年	存続	—														
17	小須戸運動広場 (野球場/ゲートボール/庭球場)	秋葉区	小須戸	①	1989年	存続	—														

施設情報						再編案						施設評価（事業評価・更新時期評価）					
No.	施設名称 (配置方針上の分類)	区	地域別 再編案 掲載地域	再 編 コンセプト 分 類	建築 年度	方針	再編時期 (予定)	事業評価		更新時期評価							
								機能重複評価		評価手順 に基づく 判定	更新時期 （2031年 度まで短 期、2032 年度以降 中長期）	築40年					
3か年 利用率 平均%	利用率 合計%	存続施設数	利用率 順位														
18	白根野球場 (野球場)	南区	白南	①	2013年	存続	—	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
19	白根総合公園 (多目的/庭球場)	南区	白根第一	①	1994年	存続	—	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20	味方野球場 (野球場)	南区	味方	①	1992年	存続	—	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
21	月潟野球場 (野球場)	南区	月潟	①	1981年	廃止	施設の老朽度と市民サービスに影響しない時期を検討し、 短期（10年を目途に）での廃止	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
22	流通公園庭球場 (庭球場)	西区	(坂井輪)	①	1984年	存続	—	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
23	みどりと森の運動公園 (野球場/多目的/球技場)	西区	黒崎	①	2011年	存続	—	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
24	黒崎地区野球場 (野球場)	西区	黒崎	①	1976年	存続	—	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
25	山田高架下ゲートボール場 (ゲートボール)	西区	黒崎	①	1996年	存続	—	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
26	善久河川敷公園庭球場 (庭球場)	西区	黒崎	①	2004年	廃止	施設の老朽度と市民サービスに影響しない時期を検討し、 短期（10年を目途に）での廃止	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
27	寺地河川敷公園庭球場 (庭球場)	西区	黒崎	①	1993年	存続	—	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
28	岩室野球場 (野球場)	西蒲区	岩室	①	1983年	存続	—	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
29	スポーツパーク西川 (多目的/ゲートボール/庭球場)	西蒲区	西川	①	1995年	存続 (多目的グラウンド のみ廃止)	施設の老朽度と市民サービスに影響しない時期を検討し、 多目的グラウンドのみ短期（10年を目途に）での廃止	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
30	西川野球場 (野球場)	西蒲区	西川	①	1980年	存続	—	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
31	潟東サルビアサッカー場 (球技場)	西蒲区	(潟東)	①	2015年	存続	—	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
32	中之口野球場 (野球場)	西蒲区	中之口	①	1981年	存続	—	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
33	中之口テニスコート (庭球場)	西蒲区	中之口	①	1984年	廃止	施設の老朽度と市民サービスに影響しない時期を検討し、 短期（10年を目途に）での廃止	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
34	城山運動公園 (野球場/多目的/庭球場)	西蒲区	巻	①	1980年	存続	—	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※（ ）内の「多目的」：屋内及び屋外の多目的グラウンド

施設情報					
No.	施設名称 (配置方針上の分類)	区	地域別 再編案 掲載地域	再 編 コンセプト 分 類	建築 年度
プール 【施設数：再編前 9施設／再編後 9施設】					
1	水の公園福島潟遊水館 (プール)	北区	(葛塚)	①	1996年
2	下山スポーツセンター (プール/トレーニング場)	東区	下山	①	2007年
3	鳥屋野総合体育館 (プール)	中央区	鳥屋野	①	1981年
4	亀田総合体育館 (プール)	江南区	亀田西	①	1995年
5	新津B&G海洋センター (プール)	秋葉区	新津第五	①	1993年
6	白根総合公園屋内プール (プール)	南区	白根第一	①	2014年
7	味方B&G海洋センター (プール)	南区	味方	①	1992年
8	西総合スポーツセンター (プール)	西区	五十嵐	①	1989年
9	中之口B&G海洋センター (プール)	西蒲区	中之口	①	1991年

再編案						施設評価（事業評価・更新時期評価）				
事業評価				更新時期評価						
機能重複評価				評価手順 に基づく 判定		更新時期	更新時期 判定 (2031年 度まで短 期、2032 年度以降 中長期)			
3か年 利用率 平均%	利用率 合計%	存続 施設数	利用率 順位	評価手順 に基づく 判定	更新時期	築40年				
-	-	-	-	-	-	2036年	中長期			
-	-	-	-	-	-	2047年	中長期			
-	-	-	-	-	-	2021年	短期			
-	-	-	-	-	-	2035年	中長期			
-	-	-	-	-	-	2033年	中長期			
-	-	-	-	-	-	2054年	中長期			
-	-	-	-	-	-	2032年	中長期			
-	-	-	-	-	-	2029年	短期			
-	-	-	-	-	-	2031年	短期			

【地域別再編案の見方】

施設情報 → 再編案 → 施設評価

北区 ①
松浜地域 ②
※これは地域別実行計画策定時の検討で用いる現時点でのたたき台です

○地域別実行計画対象施設

No	施設情報					再編案						施設評価 (事業評価・更新時期評価)									
	③ 施設名称	④ 施設分類 (中分類)	⑤ 圏域	⑥ 建築年度	⑦ 複合施設	⑧ A案			⑧ B案			⑫ 再編コンセプト分類	⑬ 3か年利用率平均 (%)	⑭ 地域内利用率合計 (%)	⑮ 存続施設数 N	⑯ 利用度評価	⑰ 図書館・保健福祉施設	⑱ 学校	⑲ 評価手順に基づく方針	⑳ 更新時期判定	㉑ 更新時期
1 北地区コミュニティセンター	コミュニティ系施設	Ⅲ	1999		⑨ 再編時期 短期: ~2031 中長期: 2032~	⑩ 方針	⑪ 补足事項 【要入】北地区公民館	⑨ 再編時期 短期: ~2031 中長期: 2032~	⑩ 方針	⑪ 补足事項 海川地区で評価	①	52.6	80.7	1					再編案で検討	2039	中長期

◇説明

① 区名		
② 地域名 (中学校区)		
項目	内容	
③ 施設名称	施設の名称	
④ 施設分類	施設種類ごとの配置方針を示す17種類の分類	
⑤ 圏域	施設種類ごとの利用圏域 ※圏域Iは全市を対象とする施設、圏域IIは区または複数区を対象とする施設、圏域IIIは地域密着施設	
⑥ 建築年度	施設の建築年度 ※複数の棟があり、建築年が異なる場合は、各施設の主要機能を担う棟の建築年度	
⑦ 複合施設	既に複合化している施設同士に同じ番号を記載	
⑧	A案、B案	
⑨	再編時期	
⑩	再編案 方針	
⑪	補足事項	
⑫	再編コンセプト	
⑬	機能重複評価	
⑭	3か年利用率平均 (%)	
⑮	同一圏域内利用率合計 (%)	
⑯	存続施設数 N	
⑰	利用度評価	
⑱	図書館・保健福祉施設	
⑲	学校	
⑳	評価手順に基づく方針	
㉑	更新時期判定	

用語の定義

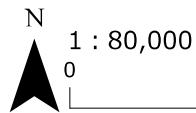
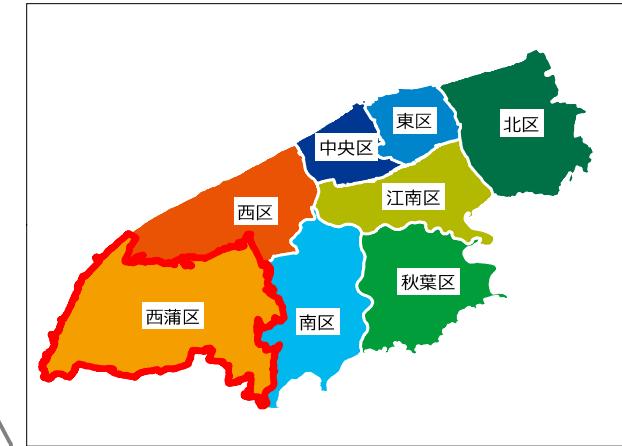
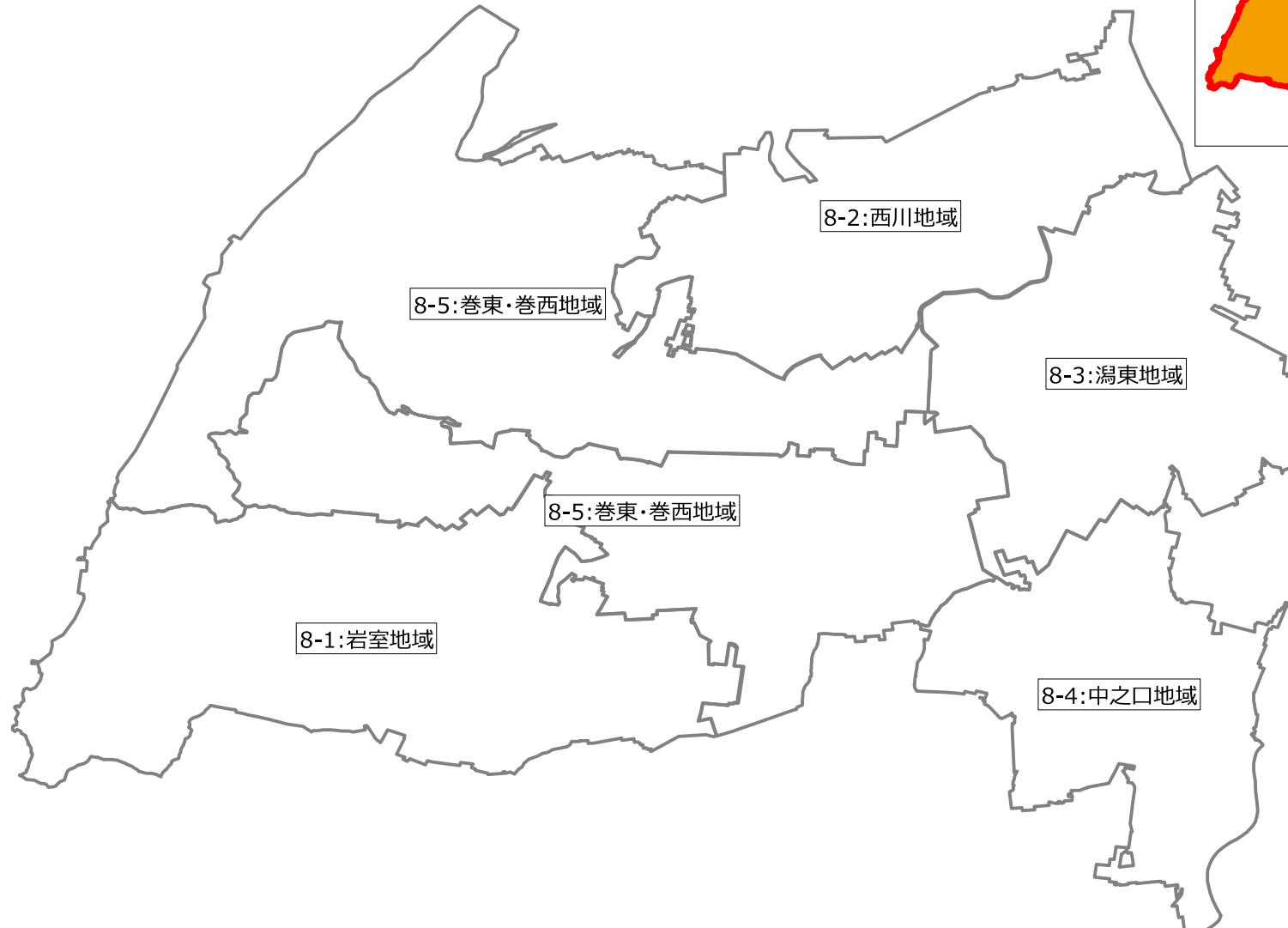
用語	定義	再編例	用語	定義	再編例	用語	定義	再編例
存 続	現有建物でサービスを存続すること		存 続 (集約)	【小学校及びひまわりクラブのみ】既存小学校（ひまわりクラブ）が同地域内の小学校（ひまわりクラブ）機能を受け入れること	※ひまわりクラブの集約については、小学校が再編される場合のみ再編を実施	サービス提供方法の変更	予約受取への転換や地域移管などによりサービス提供方法を変更すること	例：地区集会所を地域へ譲渡し、地域で維持管理を実施
存 続 (複合化)	他の公共施設の異なるサービス機能を受け入れること	例：小学校がひまわりクラブを受け入れ、施設の一部ひまわりクラブとして使用	集 約	【小学校及びひまわりクラブのみ】既存の小学校（ひまわりクラブ）の機能を、同地域内の他の小学校（ひまわりクラブ）へ集約すること		移転	事業を廃止した建物へ移転し事業を存続すること	例：幼稚園跡地にひまわりクラブを移転
廢 止	現有建物でのサービスを、更新時期等を目安に将来的に廃止し、他の公共施設を活用することによりサービス機能の保持をできるだけ図ること ※施設機能の一部のみを廃止する場合あり	例1：コミュニティセンターを廃止し、公民館等の利用へ移行 例2：老人憩の家を廃止し、一部サービス機能については、コミュニティセンター利用へ移行	複合化	異なるサービス機能の他の公共施設へ移転すること ※複合化先の施設の一部を譲り受けける	例：資料館・博物館の機能をコミュニティセンターへ移転し施設の一部を資料館・博物館として使用	未判定	配置方針対象外施設 ※再編案上では方針を示さず、今後個別に施設のあり方を検討する	例：公設保育園を廃止し、民間保育園を誘致 ※施設機能の一部のみを民間施設へ譲り受けけること
			提供者の変更または民営化	サービス量の保持を前提に既存民間施設への受け入れや民間施設誘致によりサービス機能の提供者を変更すること	例：公設保育園を廃止し、民間保育園を誘致			例：地区集会所を地域へ譲渡し、地域で維持管理を実施

西蒲区

岩室地域
西川地域
潟東地域^{*}
中之口地域
巻地域

*潟東地域は地域別実行計画策定済みのため、巻末に掲載

西蒲区地域一覧

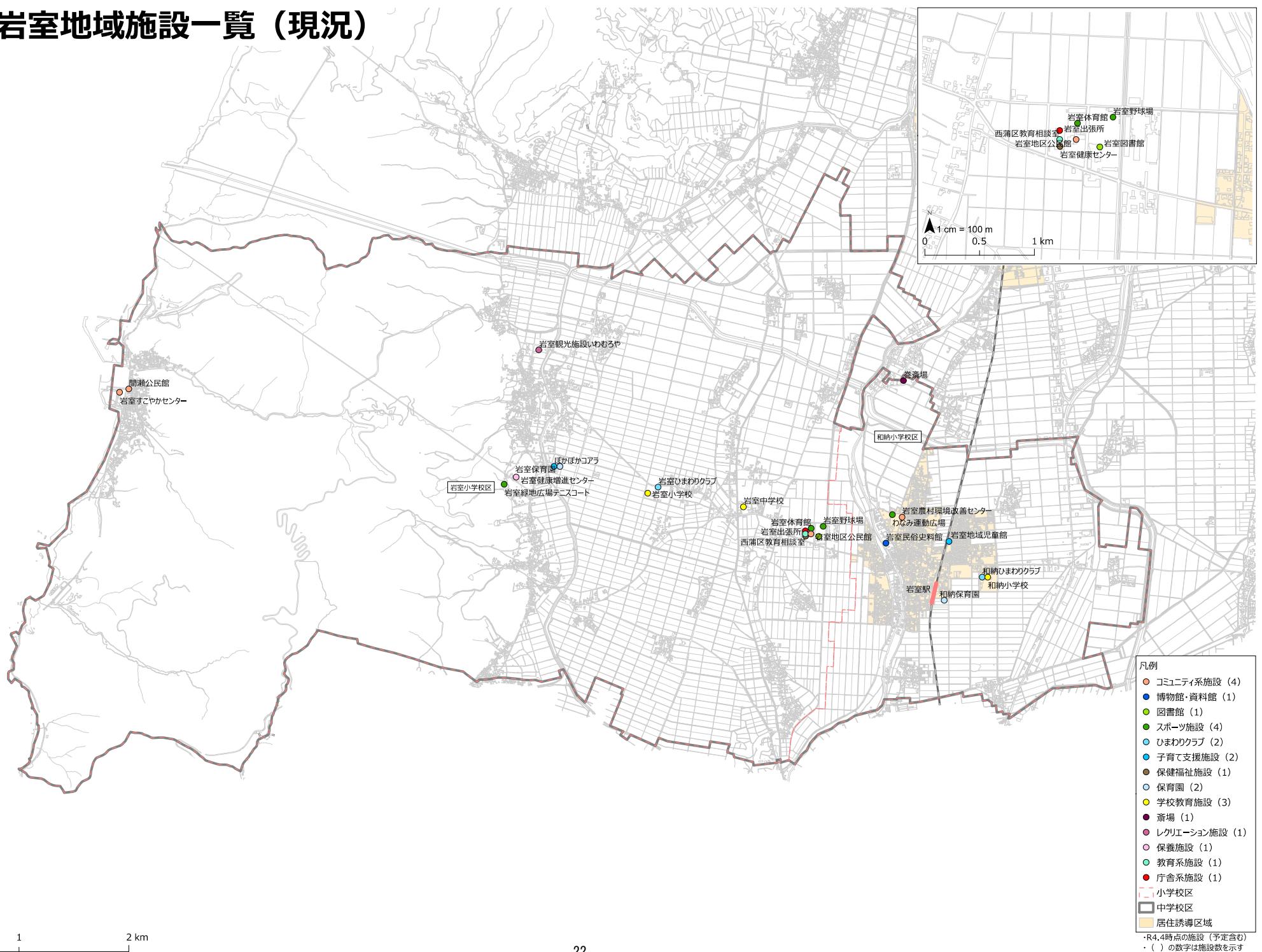


5

10 km

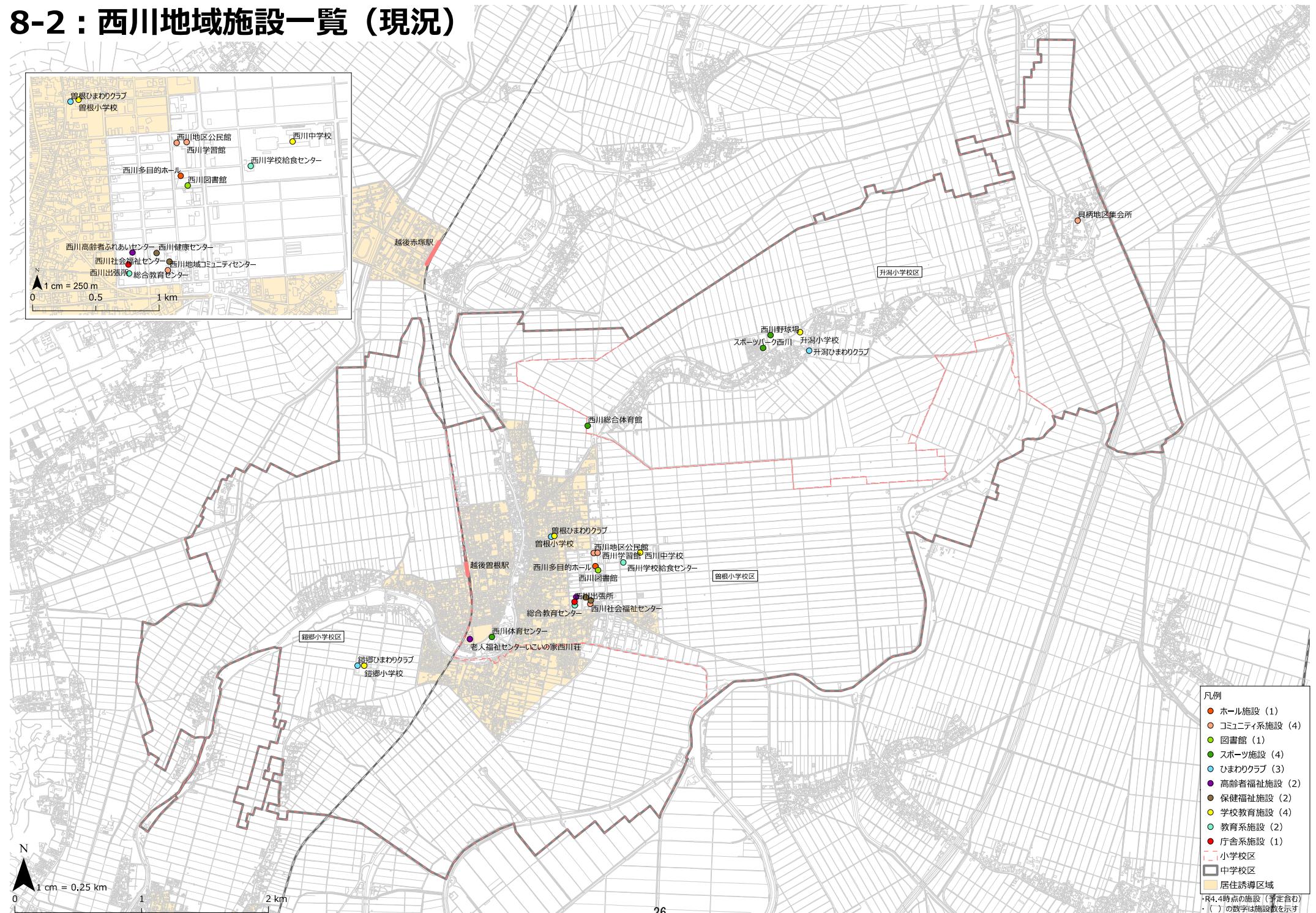
岩室 地域

8-1：岩室地域施設一覧（現況）



西川 地域

8-2：西川地域施設一覧（現況）



■ 地域別再編案

西蒲区

西川地域

※これは地域別実行計画策定時の検討で用いる現時点でのたたき台です

○地域別実行計画対象施設

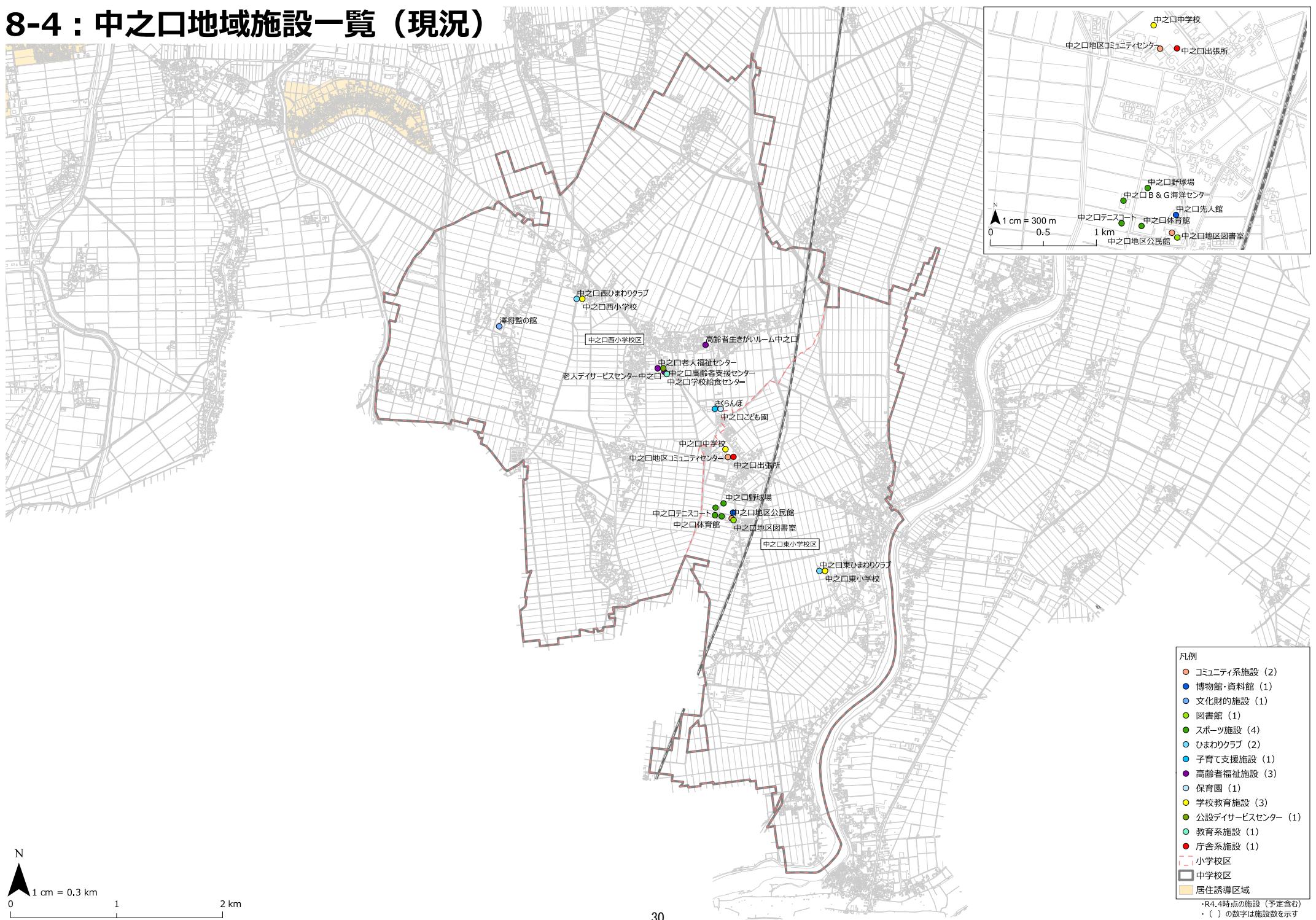
No	施設情報					再編案						施設評価（事業評価・更新時期評価）								
	施設名称	施設分類	圏域	建築年度	複合施設	A案			B案			再編コンセプト分類	機能重複評価			事業評価			更新時期評価	
						再編時期 短期：～2031 中長期：2032～	方針	補足事項	再編時期 短期：～2031 中長期：2032～	方針	補足事項		3か年利用率平均(%)	地域内利用率合計(%)	存続施設数N	図書館、保健福祉施設	学校	貸出冊数(回転率)	中央値(47.1冊/日)	学級数
1	西川地域コミュニティセンター	コミュニティ系施設	Ⅲ	1994																
2	西川地区公民館	コミュニティ系施設	Ⅲ	1978	2															
3	貝柄地区集会所	コミュニティ系施設	Ⅲ	1988																
4	西川学習館	コミュニティ系施設	Ⅲ	1978	2															
5	西川体育センター	スポーツ施設	Ⅲ	1989																
6	曾根ひまわりクラブ	ひまわりクラブ	Ⅲ	1979	4															
7	升溝ひまわりクラブ	ひまわりクラブ	Ⅲ	2003																
8	錦郷ひまわりクラブ	ひまわりクラブ	Ⅲ	1981	3															
9	老人福祉センターいの家西川荘	高齢者福祉施設	Ⅲ	2002																
10	西川高齢者ふれあいセンター	高齢者福祉施設	Ⅲ	2002	5															
11	西川健康センター	保健福祉施設	Ⅲ	1994	5															
12	西川社会福祉センター	保健福祉施設	Ⅲ	2001	5															
13	曾根小学校	学校教育施設	Ⅲ	1979	4															
14	升溝小学校	学校教育施設	Ⅲ	1977																
15	錦郷小学校	学校教育施設	Ⅲ	1978	3															
16	西川中学校	学校教育施設	Ⅲ	1986																

【参考】地域内の圏域Ⅰ・Ⅱ施設等

No	施設情報					再編案						再編時期 短期：～2031 中長期：2032～	方針	補足事項				
1	西川多目的ホール	ホール施設	Ⅱ	2004	1	-	廃止	他の公共施設を利用										
2	西川図書館	図書館	Ⅱ	2004	1													
3	西川総合体育館	スポーツ施設	Ⅱ	2012		-	存続											
4	スポーツパーク西川	スポーツ施設	Ⅱ	-		-	存続	多目的グラウンドのみ廃止										
5	西川野球場	スポーツ施設	Ⅱ	-		-	存続											
6	総合教育センター	教育系施設	I	1994	6													
7	西川学校給食センター	教育系施設	Ⅲ	2003														
8	西川出張所	庁舎系施設	Ⅲ	1994	6													

中之口 地域

8-4：中之口地域施設一覧（現況）



■地域別再編案

西蒲区
中之口地域

※これは地域別実行計画策定時の検討で用いる現時点でのたたき台です

○地域別実行計画対象施設

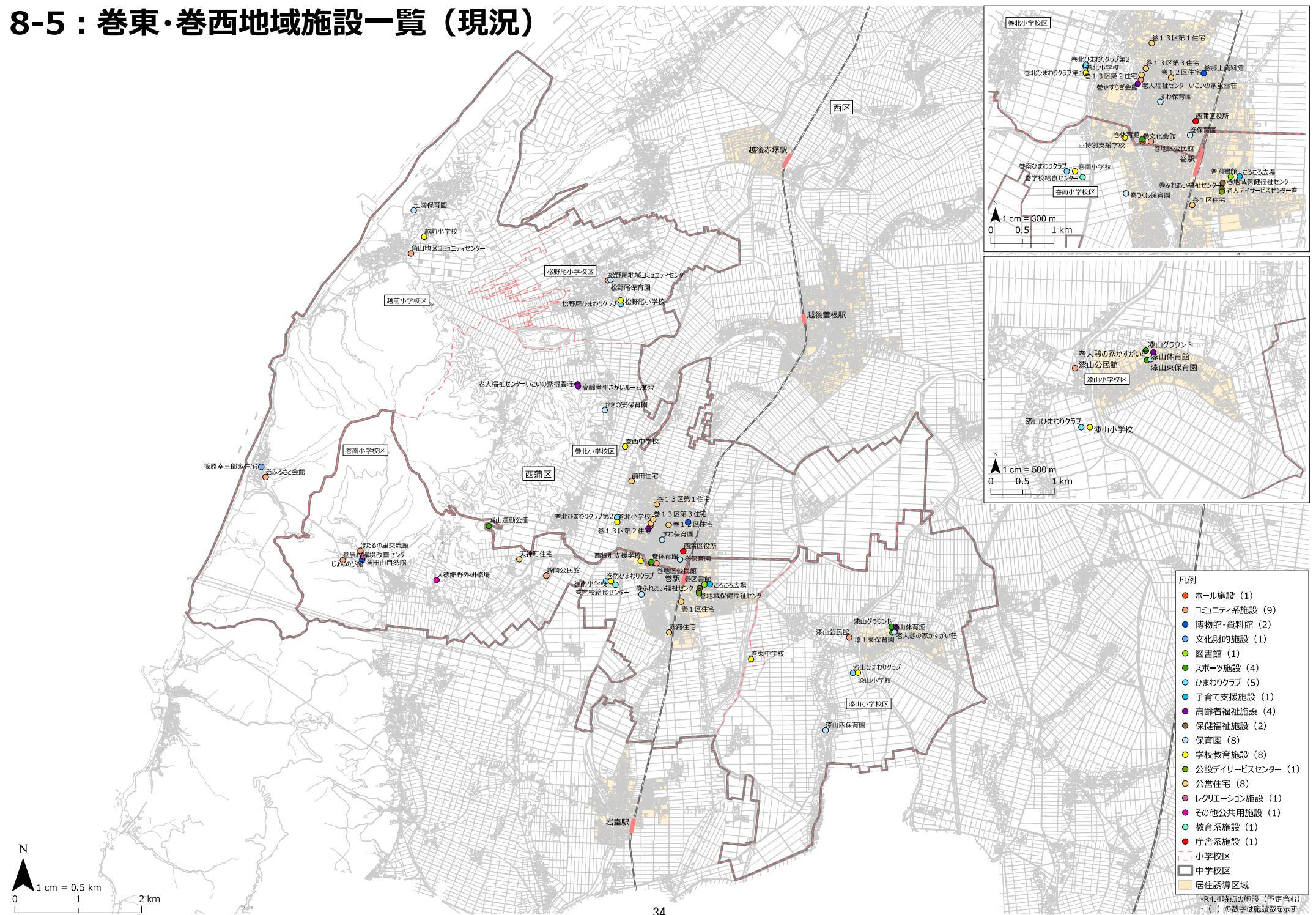
No	施設情報					再編案						施設評価（事業評価・更新時期評価）								
	施設名称	施設分類	圏域	建築年度	複合施設	A案			B案			機能重複評価			事業評価			更新時期評価		
						再編時期 短期：～2031 中期：2032～	方針	補足事項	再編時期 短期：～2031 中期：2032～	方針	補足事項	3か年 利用率 平均 (%)	地域内 利用率 合計 (%)	存続 施設数 N	図書館、保健福祉施設 (医療室) 貸出冊数 中央値 (47.1冊/日)	学校 学級数 小：12～24級適正 中：9～18級適正	評価手順に基づく方針	更新 時期	更新 時期 判定	
1	中之口地区コミュニティセンター	コミュニティ系施設	Ⅲ	1978	1	短期	廃止	【集約先】 中之口地区公民館	短期	存続（複合化）	【受入】 中之口地区公民館 中之口先人館	①	9.1	16.2	1		再編案で検討	2018	短期	
2	中之口地区公民館	コミュニティ系施設	Ⅲ	1982	2	短期	存続（複合化）	【受入】 中之口地区コミュニティセンター 中之口先人館	短期	廃止	【複合化先】 中之口地区コミュニティセンター	①	7.1	16.2	1		再編案で検討	2022	短期	
3	中之口先人館	博物館・資料館	Ⅲ	2000		短期	複合化	【複合化先】 中之口地区公民館	短期	複合化	【複合化先】 中之口地区コミュニティセンター	③					複合化・多機能化	2040	中長期	
4	中之口地区図書室	図書館	Ⅲ	1982	2	短期	サービス提供方法の 変更		短期	サービス提供方法の 変更		②			1	中央値未満	事業廃止	2022	短期	
5	中之口西ひまわりクラブ	ひまわりクラブ	Ⅲ	1990	3	短期	集約	【複合化先】 中之口東ひまわりクラブ	短期	存続（集約）	【受入】 中之口東ひまわりクラブ	③					複合化	2030	短期	
6	中之口東ひまわりクラブ	ひまわりクラブ	Ⅲ	1985	4	短期	存続（集約）	【受入】 中之口西ひまわりクラブ	短期	集約	【複合化先】 中之口西ひまわりクラブ	③					複合化	2025	短期	
7	さくらんぼ (中之口こども園内)	子育て支援施設	Ⅲ	2002	5	中長期	存続	存続保育園内	中長期	存続	存続保育園内	③					複合化・多機能化	2042	中長期	
8	中之口老人福祉センター	高齢者福祉施設	Ⅲ	1995	6	中長期	複合化	地域内での複合化を検討	中長期	複合化	地域内での複合化を検討	③					複合化	2035	中長期	
9	高齢者生きがいリーム中之口	高齢者福祉施設	Ⅲ	1981		短期	未判定		短期	未判定		-					未判定	2021	短期	
10	中之口高齢者支援センター	高齢者福祉施設	Ⅲ	2002		中長期	未判定		中長期	未判定		-					未判定	2042	中長期	
11	中之口こども園	保育園	Ⅲ	2002	5	中長期	存続	連携拠点園（市立保育園配慮計画上の 基幹保育園）	中長期	存続	連携拠点園（市立保育園配慮計画上の 基幹保育園）	③					事業存続	2042	中長期	
12	中之口西小学校	学校教育施設	Ⅲ	1990	3	短期	集約	【集約先】 中之口東小学校	短期	存続（集約）	【受入】 中之口東小学校	②				6	小規模 (統合または複合化)	2030	短期	
13	中之口東小学校	学校教育施設	Ⅲ	1985	4	短期	存続（集約）	【受入】 中之口西小学校	短期	集約	【集約先】 中之口西小学校	②				6	小規模 (統合または複合化)	2025	短期	
14	中之口中学校	学校教育施設	Ⅲ	2014		中長期	存続		中長期	存続		②				6	小規模 (統合または複合化)	2054	中長期	

【参考】地域内の圏域 I・II 施設等

No	施設情報					再編案		
	施設名称	施設分類	圏域	建築年度	複合施設	再編時期 短期：～2031 中期：2032～	方針	補足事項
1	澤野監の館	文化財的施設	-	1994		中長期	存続	
2	中之口体育馆	スポーツ施設	Ⅱ	1983		-	存続	
3	中之口B & G海洋センター	スポーツ施設	Ⅱ	1991		-	存続	
4	中之口テニスコート	スポーツ施設	Ⅱ	-		-	廃止	他の公共施設を利用
5	中之口野球場	スポーツ施設	Ⅱ	-		-	存続	
6	老人デイサービスセンター中之口	公設デイサービスセンター	Ⅱ	1995	6	短期	提供者の変更または 民営化	
7	中之口学校給食センター	教育系施設	Ⅲ	1987		短期	未判定	
8	中之口出張所	庁舎系施設	Ⅲ	1978	1	短期	未判定	

卷 地域

8-5：巻東・巻西地域施設一覧（現況）



【背景】

鴻東地区では、3小学校の統合を契機として、公共施設のこれからを考えるワークショップを、平成27年8月から平成28年7月まで開催してきました。市では、ワークショップなどで得られた成果をもとに、公共施設の将来のあり方を示す「鴻東地域実行計画」を策定しました。

公共施設の再編計画

【コンセプト】

鴻東体育館をコミセンに転用し、中心部をコンパクトにまとめつつ地域活性化・多世代交流を図る

【概要】

- 鴻東体育館を増築し、従来のスポーツ機能に加え、調理室などコミュニティ機能を複合し、コミセン化
- 改善センター跡地は、駐車場として整備
- 旧東小・西小は、地域の活性化に資するテーマを設定し、売却または貸付（民間活用）
- 旧小学校を民間活用する際は、一時避難場所とすることを条件（旧西小・南小は短期滞在も条件）
- 旧南小の活用方法は、引き続き検討

注) コミセン：コミュニティセンターの略称



【再編の実施時期】

主要な施設の再編および民間への移管については、平成29年度から具体的な検討に着手し、5年を目途に再編を実施することとします。また、詳細な検討の進捗状況や、財政状況などにより、適宜見直しを行うこととします。

再編スケジュール

※見直しにより変更となる場合があります

	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	H33年度
鴻東体育館	存続	体育館への集約化に向けた構想・設計	改修・増築工事	コミセンとして利用	
農村環境改善センター	廃止		廃止に向け準備	廃止	除却し駐車場として整備
生活体験館	廃止			廃止	売却・貸付
鴻東ゆう学館	存続	機能移転に向けた準備	寿楽の機能受け入れに向けた整理・調整・検討		ゆう学館として存続
生きがいルーム寿楽	廃止			廃止に向け準備	廃止
ゲートボール場	廃止			体育館横に整備	売却・貸付
鴻東小学校	新設	敷地内への新設小整備に向けた設計	工事		新設小利用開始ひまわり複合化
鴻東中学校	存続				
旧東小学校	廃止	民間活用に向けた準備	農業をテーマとした民間活用（一時避難場所とする協定締結）		
旧西小学校	廃止	民間活用に向けた準備	スポーツをテーマとした民間活用（一時避難場所・短期避難所とする協定締結）		
旧南小学校	検討	鴻東小学校として利用 活用方法継続検討			検討内容を実施
ひまわりクラブ	廃止	存続			廃止 売却・貸付
鴻東出張所	存続	健康センターの機能受け入れに向けた準備	改修工事	出張所として存続 健康センター複合化	
健康センター・デイサービスセンター	移譲	民間移譲を検討			民間移譲
美術館・資料館・物産館	存続	運営方法について検討			検討内容を実施
給食センター	存続	存続			

【今後の進め方】

詳細な検討を行う中で、必要な機能を確認し、機能の維持に努めます。

跡地については、民間事業者の意向調査を実施するなど可能性を把握します。また、事業者の選定にあたっての条件整理は、地域のみなさんとの協働で行い、将来像が分かるように進めます。